

月刊



湖国が滋る・水と緑の街づくり

平成30年2月1日発行 通巻265号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

CONTENTS

- ・総務企画委員会 2
第60回 建築士全国大会 京都大会
参加報告
- ・総務企画委員会
平成30年 建築関係合同年賀会が
開催されました
- ・まちづくり委員会
「けんせつフェスタ滋賀」事業報告
- ・まちづくり委員会 3
2017年 第8回
高校生の「建築甲子園」報告
- ・まちづくり委員会
第9回「未来の家」「未来のまち」子ども
立体作品展開催のお知らせ
- ・女性委員会 4
DoシリーズNo.76
～素を知る～芸術の域にまで高めら
れた匠の技から学ぶ
- ・情報広報委員会 5
2018年度フォトコンテスト作品募集
- ・情報広報委員会
情報広報委員会からのお知らせ
機関誌「家」原稿依頼
- ・青年委員会 異業種交流事業 6
客室乗務員に学ぶファーストクラスの
接客マナー
- ・青年委員会 異業種交流事業
トラブル事例に学ぶ 安心安全な滋賀の
家づくり～建築士と弁護士が教えます～
- ・地区だより 7
- ・ポリテクカレッジからのお知らせ .. 8
- ・地区別会員数
- ・2月の暦
- ・滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて
第20回
吉田酒造 有限会社(高島市マキノ町)



吉田酒造 有限会社 店舗兼事務所

吉田酒造は、高島市海津 マキノの旧街道 北國海道（西近江路）沿いにある明治10年（1877年）創業の酒蔵である。この地は北陸の米や海産物などの物資を琵琶湖の水運で京阪神へ運ぶ際の中継港として栄えた港町にあり、琵琶湖に最も近い酒蔵でもある。また国の重要文化的景観「高島市海津、西浜、知内の水辺景観」に指定され、水と共に暮らしてきた人々の生活や文化が息づいていると感じる。また毎年花見の時期には多くの見物客で賑わい、蔵にも多くの人が訪れている。

写真は街道沿いに面する店舗兼事務所である。吉田酒造の初代創業者は北陸の出身であったといい、廃業した現酒蔵を建物ごと買い取り創業したと伝わる。この建物は創業以前の築であり、江戸期の建物と考えられる。歴史を感じさせるのは外観だけでなく、重厚な入口扉、レトロな店舗内部空間にも年月の風情が染みこんでいる。店舗を抜けると蔵人の会所部屋があり、その奥が別棟の酒造蔵へと続いている。街道からは漆喰の酒蔵は見え、周辺の建物と同様の商家の佇まいであるが、建物の前に飾られた大きな木桶が歴史ある酒蔵だと教えてくれる。

竹生嶋を醸す吉田酒造のコンセプトは、飾り気がなく、ボディのしっかりした味わいで、なおかつ後切れの良い酒。いち早く地元農家による原料米栽培に取り組み、量より酒質へこだわりを古くから実践してきた。季節の料理との相性は抜群で、四季に合わせた限定酒が人気である。更に蔵で熟成させた純米大吟醸の古酒のぬる爛の奥深い味わいは他の追随を許さない。

(前谷吉伸)

(公社)日本建築士会連合会の第60回全国大会 京都大会が12月8日(金)～9日(土)、京都市勧業会館「みやこめっせ」にて、全国より約3,800名の参加により開催されました。大会テーマ「山とまちと木造建築」の下、日本人が長い時を経て培ってきた暮らしの知恵、さらには文化や美意識は木造建築を中心に育まれてきたという事実を基に、未来の建築と暮らしを考える大会となりました。式典をはじめ、記念展示、記念



参加者集合写真

フォーラム、情報部会セッション、青年委員会セッション、街中(空き家)まちづくり部会・歴史まちづくり部会合同セッション、女性委員会+福祉・防災まちづくり部会合同セッション、環境部会セッション、第5回全国ヘリテージマネージャー大会、大交流会等々、多くのプログラムを通じて情報収集や会員交流を行うことができました。

滋賀からは会員66名、一般3名の69名で参加をいたしました。

また、山本良信常務理事が日本建築士会連合会会長表彰を受賞されました。



受賞された山本常務

開催日：平成30年1月12日(金)

開催場所：クサツエストピアホテル

参加団体：(公社)滋賀県建築士会 (幹事)

(一社)滋賀県建築士事務所協会

(一社)滋賀県建築設計家協会

滋賀県建築設計監理事業協同組合

(公社)日本建築家協会近畿支部滋賀地域会



平成30年1月12日(金)にクサツエストピアホテル「瑞祥の間」にて、「平成30年建築関係団体合同年賀会」が開催されました。

例年は、大津開催としておりましたが本年度から特定行政庁(県下七市)で開催する事となり、草津市で開催をさせていただきました。

ご来賓を含め210名の参加者で清々しい新春を和気あいあいの中、盛大に開催されました。

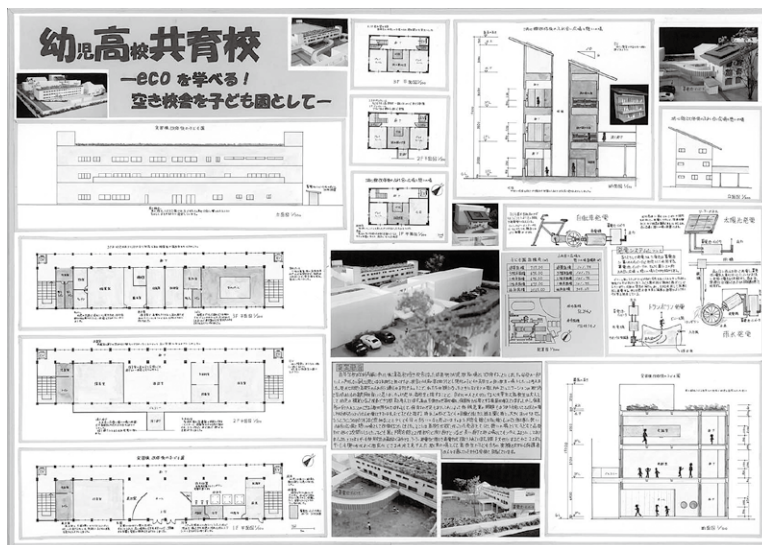
台風21号の影響により中止となった「滋賀けんせつみらいフェスタ2017」は「けんせつフェスタ滋賀」として開催され、建築士会は構成団体として参画出展致しました。

当建築士会のブースには常に多くの来場者であふれ多くの子ども達が集まって、木の椅子DIYやベニヤドーム、ヨーヨー吊りなどを楽しんでいただくことができました。

お手伝いいただいた30名以上の会員皆さんのおかげで、当建築士会をアピールすることができました。早朝からのご協力をありがとうございました。



奨励賞 八幡工業高等学校



高校生による「建築甲子園」で八幡工業高等学校の「幼高共育校…ecoを学べる空き校舎を子ども園として…」が奨励賞をいただきました。建築士会は今後も県内高校生に期待し、応援して参ります。詳細は日本建築士会連合会ホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。

～ 推薦作品評 ～

審査員 岡野 睦 氏 (学識経験者)

滋賀県下の工業高校の建築系の学科の消滅により、昨年度の第7回「高校生の建築甲子園」は応募者無しの状況を招いてしまいました。このことは、過去第1回の優勝から、第2回・第3回の準優勝、第4回の奨励賞など輝かしい成績を収めてきただけに、口惜しいの一言でもあり、勿論滋賀県の建築界の若手を育てるべき建築士会にとっても大きな痛手でもありました。しかし今年はなんと建築系以外の高校生からの応募があり、科が違えど建築に興味を持ってもらえたことの素晴らしさと、建築の仕事がまだまだ若者に見捨てられているわけではないという思いをしました。とは言え「建築甲子園」審査対象として受け入れて頂けるかの懸念もありましたが、主催者コーサインにより、作品の審査を実施することになりましたことは喜びの一言です。

さて、今年は八幡工業高等学校電気科の省電力コースの「幼高共同校 -高校の空き校舎をこども園として-」と「からくり温泉 長命の湯 -びわこで楽しむ家族の湯」の2つのグループの作品が出品されました。当然ながら図面の表現法や建築計画の基本等において、深く建築を学んでいるわけではなく、これ等を配慮しながら、地域の暮らし-空き家を生かすのテーマへの提案を中心に審査を行った。

結果、2グループとも甲乙付けがたい力量ではあるが、「幼高共同校 -高校の空き校舎をこども園として-」のグループ作品を「高校生の建築甲子園」滋賀県代表として推薦することとなった。この作品は最近の古い民家なら〇〇的な発想でなく、地元で昔から存在し、かつ地元の住民・親に愛着のある工業高校の空き校舎の活用と普通では余り考えない発想が評価された。幼児たち・高校生・住民・親を巻き込み地域の活性化を目指す提案や電気科の生徒らしいエネルギー供給のアイデアも評価される。建築を習っている生徒とは違った観点からの発想も面白いのではないだろうか。ただ、コンペとして文字の大きさ、インパクトのあるタイトル等の他、もっと見せるテクニックが欲しかったが、電気科生徒の作品でもありやむを得ないことかも知れない。なお、「からくり温泉 長命の湯 -びわこで楽しむ家族の湯」についても、力量は同等ながら、空き屋の選択に多少難点があり、絵になる空き屋(見ただけで面白い平面)を選択すればもっと面白い作品となったように思える。でも、足踏み式発電機などの発想など捨てがたいアイデアもあった。

今回の審査を顧みて、古来日本では、人間生活の基本を「衣食住」としている。この「住」の役割を担うのが建築の仕事であり、誰もが一生のうち何らかの形で関わっていかねばならない分野でもある。これを機会に工業の科の枠にとらわれず、広い視野で「建築」を見つめ直し、新たな「建築甲子園」に挑戦して欲しいと願っている。

県内幼稚園の方々、各関係者の皆様にご協力いただき、ご好評いただいている「未来の家」「未来のまち」子供立体作品展は第9回を開催させて頂くこととなり、同時に第11回「建築士フェスティバル」も開催致します。滋賀県民の皆様、(公社)滋賀県建築士会の存在をアピールすると共に建築士の役割を知って頂きたいと思ひます。

開催日時：平成30年2月24日(土)～25日(日) 午前10:00から午後5:00まで

開催場所：ピバシティ彦根

左官の名工、入江長八の漆喰鏝絵見学に「伊豆の長八美術館」・「浄感寺・長八記念館」等を訪れます。

最高峰と称される仕事に触れ、左官の歴史と技能の奥深さを学び、「素を知る」研修とします。また、松崎町は海鼠壁の町並みが残り、昔ながらの趣を数多く留めている所です。全国でも希少となった海鼠壁を重要資源と位置づけ保存活動に活発に取り組まれています。町並みを散策し、そこで培い育まれてきた文化にも触れたいと思います。

道中、日本建築学会賞受賞の資生堂アートハウスを見学し、東海道宿場町の由比宿にも立ち寄ります。由比宿では、広重の浮世絵も鑑賞します。



開催日時：平成30年3月17日(土)～18日(日)

研修場所：静岡県賀茂郡松崎町

定員：30名

CPD単位：取得予定

参加費：会員 35,000円・会員外 40,000円

(事前徴収いたしますので参加者にはご案内させていただきます。)

申込締切：平成30年2月28日(水)

行程：17日 大津駅前 7：30出発→

資生堂アートハウス 13：00～14：30→

由比宿 15：30～17：00→宿泊ホテル 17：45頃着

18日 ホテル 8：00出発→

松崎町 9：40～13：40(長八美術館、町並み散策)→

大津駅前着 19：00頃



※滋賀県建築士会HP <http://www.kentikushikai.jp/> 【参加申込】からもお申込み頂けます。

女性委員会 Doシリーズ No76 芸術の域にまで高められた匠の技から学ぶ 参加申込用紙

氏名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ
連絡先	メールアドレス	携帯電話	● 会員 ● 非会員
	FAX番号		
CPD番号		地区名	

※取得した個人情報に関しましては、今回の事業以外に使用いたしません。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

会員のみなさまの自慢の作品をお待ちしております。

- 作品のテーマ** 「つどふ (集う)」・「フリー」(風景・建物などテーマは問いません)
- 応募資格** 会員による自作作品とします。
- 応募作品** 4つ切(カラー・モノクロ)、ワイドタイプ可、応募点数は問いませんが、作品は未発表のものに限ります。
- 賞金** 大賞：商品券1万円分 入選：商品券3千円分
- 募集期間** 平成29年12月～平成30年2月9日
- 審査** 第9回「未来の家、未来のまち」子供立体作品展会場にご来場の方々の投票による審査とします。
- 発表** 平成30年5月 機関誌「家」及び滋賀県建築士会ホームページにて発表
(<http://www.kentikushikai.jp/>)
- 応募方法** 下記応募票に必要事項をご記入していただき、作品の裏面に糊付けの上、(公社)滋賀県建築士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。
- 送り先** 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階
(公社)滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615
- 応募細則**
1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
 2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手(500円分)を同封頂ければ返却いたします。
- 主催団体** 公益社団法人滋賀県建築士会



公益社団法人滋賀県建築士会2018年フォトコンテスト応募票

作品名		テーマ	
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒	連絡先TEL	

※取得した個人情報は、フォトコンテスト事業以外に使用いたしません。

情報広報委員会からのお知らせ

- ◆機関誌「家」2018年号『会員の声』を募集しております。
2018年3月20日までに 公益社団法人滋賀県建築士会事務局までご連絡ください。
- ◆月刊「家」バックナンバー及び今月号は(公社)滋賀県建築士会HP shiga-sa@mx.bw.dream.jpから閲覧でき、ダウンロードも可能ですのでご活用ください。

客室乗務員に学ぶファーストクラスの接遇マナー

日常交わりにくい業種に積極的に関与し、新しい考え方や新しい視点などの気づきを得ることと、他方に当団体の存在を発信することを目的に事業を行います。そのための第一歩として、マナーや身だしなみを学びます。

滋賀県草津市に在住の㈱Na o代表取締役社長・愛されマナー学講師の平川直央子さんを講師にお招きし、マナーとは何か、接遇五原則とは何かを学んだ後、好印象を持たれる笑顔やネクタイやスカーフの色による与える印象の違いなど、参加型形式にて学びます。お客様との会食マナーも楽しく学べます。建築という高額な商品を取り扱う職種として、マナーや身だしなみをしっかり学べる機会ですので、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。



講師：平川 直央子さん

日 時：平成30年2月28日(水) 17:00～21:00
 会 場：グランドデュークホテル彦根市佐和町11-36
 JR彦根駅西口から徒歩3分
 参加費：会食費を含みます。 会 員 5,500円/非会員 7,500円
 定 員：15名(先着順) 申込締切：2月23日(金)
 そ の 他：男性はネクタイ、女性はスカーフの着用をお願いします。
 協 力：滋賀県建築士会 彦根地域会

トラブル事例に学ぶ 安心安全な滋賀の家づくり ～建築士と弁護士が教えます～

青年委員会は、「安心・安全な滋賀の家づくり」をテーマに、建築士、弁護士双方の視点から新築一戸建て住宅の計画から完成までの流れと気をつけるポイント、住宅を建てるために必要な契約書や重要書面など、事例をもとに一般市民向けセミナーを行います。これから住宅を建てようと考えておられる市民や、建築、不動産関係の方を対象のセミナーです。興味を持たれた方はご参加お待ちしております。



内 容：第1部 家づくりセミナー 14:10～15:30
 第2部 質疑応答 15:40～15:55
 日 時：平成30年3月21日(水・祝) 14:00～16:00
 会 場：大津市ふれあいプラザ5階大会議室
 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津5階
 京阪浜大津駅から徒歩1分 JR大津駅から徒歩15分
 参加費：無 料 定 員：40名(先着順)
 申込締切：3月16日(金)
 協 力：滋賀県建築士会 大津地域会

※滋賀県建築士会HP <http://www.kentikushikai.jp/> 【参加申込】からもお申込み頂けます。

青年委員会 異業種交流事業 参加申込用紙			
・接遇マナー講習		・家づくりセミナー (参加いただける方に○をしてください)	
氏 名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ
連絡先	メールアドレス	携帯電話	● 会 員 ● 非会員
CPD番号	FAX番号	地 区 名	

※取得した個人情報に関しましては、今回の事業以外に使用いたしません。
 お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

湖東地区

日帰り研修

平成29年11月19日に湖東地域会主催の日帰り研修として、姫路城と明石市の魚の棚商店街に行ってきました。天候・季節共によく、有意義な一日となりました。

黒くなった姫路城から始まった継続的な研修で、今回白鷺城に戻った姫路城を見てきました。数年にわたり姫路城を見てきましたが、改修中の姫路城を見たのとはまた違った角度で研修ができたように思います。外から見る姫路城は白く白鷺城と呼ばれるものが感じられますが、内側から屋根の漆喰等を見ると白い理由がわかりました。また、工事中の鯨の写真の展示もありました。天気も良く写真に収まった姫路城は、写真集として本屋さんにも並ぶぐらい美しいものでした。

魚の棚商店街は、市場を思わせるような活気のあるものでした。最近の商店街はシャッター街と呼ばれるようなものを思わせますが、ここの商店街は駅近で人通りが多く店の人も元気がよかったです。思わず財布の紐も緩んだ人が多かったのではないのでしょうか。商店街のいい見本を見たように思います。



姫路城



魚の棚商店街

湖北地区

平成29年度 第3回勉強会 報告書

平成29年11月28日、YKKAPの方にご依頼申し上げ【「温かい家」は寿命を延ばす／ZEH・長期優良住宅・低炭素住宅を知る】をテーマにセミナーを開催させていただきました。住宅が消費するエネルギーについて取り沙汰されている昨今、その議論から切り離せないのが住環境であり、また健康への被害や死亡原因に、住環境が影響していることが統計として裏付けされきていることを学びました。また今回の勉強会では健康寿命を延ばしていこうという国の施策で、リフォームにおいてもその工事費について補助金が予算計上されていることやその補助金が多岐にわたっていることも知り、お客様へ周知することで介護期間を極力短くできる住宅をご提案できるのではないかと感じました。最後にご協力いただきました関係者様各位に感謝申し上げます。ありがとうございました。



大村代表挨拶



講義に聞き入る参加者

滋賀職能大（ポリテクカレッジ）からのお知らせ



コースNo.	コース名	定員	実施日	講習時間帯
CH011	ネットワーク工程管理技術	10	7/10(水)、13(土)	9:30~16:30
CH021	実践建築一般図・詳細図作成技術(2次元CAD: AutoCAD編)	10	7/24(火)、25(水)	9:30~16:30
CH031	3次元CADを用いた建築設計プレゼンテーション (3次元CAD: Autodesk Revit編) New	10	8/17(金)、18(土)	9:30~16:30
CH041	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密設計法	10	7/26(木)、27(金)	9:30~16:30
CH051	木造住宅の省エネ設計技術	10	9/14(金)、15(土)	9:30~16:30

各講座ともCPD認定プログラム申請コースです。

お申し込みは各コースとも開始日の1カ月前までです。お早めにお申し込み下さい。

講座の内容については

http://www3.jeed.or.jp/shiga/college/business/seminar_h29.html

(電子パンフレット、建築・住宅関係コース、各講座の詳細へのリンクもあります)

ネットでの受講申し込みは

http://www3.jeed.or.jp/shiga/college/business/seminar_form_mousikomi.html

受講申込書のダウンロードは

<http://www3.jeed.or.jp/shiga/college/business/pdf/H29/entry2017.pdf>

「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。下記「学務援助課」までお問い合わせください。

「卒業制作発表会」開催のお知らせ 平成30年2月16日(金) 9:30~

本校学生が2年間学んだ「ものづくりへの挑戦と楽しさ」の集大成である総合制作実習の成果を発表します。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
(厚生労働省所管) 近畿職業能力開発大学校附属

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

学務援助課

TEL: 0748-31-2254

FAX: 0748-31-2255

www3.jeed.or.jp/shiga/college/

地区別 会員数 平成30年 1月1日現在	支部	大津	湖南	甲賀	湖東	彦根	湖北	高島	湖西滋賀	計
	12月	209	153	80	121	89	131	66	27	876
	1月	207	152	80	119	89	131	66	27	871
	差引	▲2	▲1	0	▲2	0	0	0	0	▲5

2月の暦

1	木	先負								21	水	赤口	
2	金	仏滅		10	土	赤口	近畿青年建築士フォーラム 近建女セミナー			22	木	先勝	
3	土	大安	平成29年 二級・木造建築士免許交付式 青年委員会 湖東地域会 新年会	11	日	先勝	建国記念の日			23	金	友引	
				12	月	友引	振替休日			24	土	先負	子ども立体作品展 建築士フェスティバル
				13	火	先負				25	日	仏滅	子ども立体作品展 建築士フェスティバル
				14	水	仏滅							
4	日	赤口		15	木	大安	四役会・理事会		26	月	大安		
5	月	先勝		16	金	先勝			27	火	赤口		
6	火	友引		17	土	友引			28	水	先勝	青年委員会: 異業種交流 事業 「接客マナー講習」	
7	水	先負		18	日	先負							
8	木	仏滅		19	月	仏滅							
9	金	大安	第4回 定期講習	19	月	仏滅							
			第4回 監理技術者講習	20	火	大安							

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて 第20回 吉田酒造 有限会社(高島市マキノ町)

写真は江戸末期に建てられたという仕込蔵の2階である。店舗兼事務所と同じく創業以前築の蔵である。県内有数の豪雪地帯のためか内部の柱や梁は他蔵と比べてとても太い。また江戸期の建物であるため、柱や梁は手斧(ちょうな)と荒削具で削られたと見られ、独特の波状の削り肌を残しており、名栗面(なぐりめん)という表面に仕上げられておりとても珍しく手作業の後が伺える。この写真の2階は物置であるが、1階にはいくつかの仕込タンクが並び、仕込タンクの懼入れができるよう床に穴があったり、吹き抜けになっているところもある。

代表銘柄: 「竹生嶋」「花嵐」「雪花」「吟花」

(前谷吉伸)

